

# 丹沢たかし活動報告

市川三郷町市川大門1227 TEL/FAX 055-272-0413 丹沢たかし後援会

## ごあいさつ



リオオリンピック・パラリンピックでの選手の活躍で感動した夏が過ぎ、秋を迎えました。町議会議員1期目の任期も半ばとなる2年が経過しました。

この間、議会の一般質問では、主に町の魅力をより高める方策を「提案する」として臨んできました。動き出した事業もあり、今後も次の世代により良い町として引き継げるよう取組んでいきます。



広島平和記念資料館  
オバマ大統領 折鶴

地方議会の在り方が問われる出来事や議員の不祥事について多くの報道がされています。特に、全国的に「政務活動費」の使用に関する正当性が疑われるケースが多く発生しています。市川三郷町では「政務活動費」制度はないことから、同様な問題が発生することはありませんが、「議決」することの重みを再認識し、議員としての責務を果たすべく努めて参ります。

### 【議会構成の変更】

9月議会において、正副議長改選と委員会構成を変更。

- 新議長 有泉 希；副議長 笠井雄一
- 丹澤は、「土木環境常任委員会」の副委員長に就任  
(旧は、総務教育常任委員会委員)
- 議会広報編集特別委員会へは継続所属し、「議会だより」の編集を担当

### 【ふるさと納税受入れ条件見直し】

7月より以下に変更。

- ① 返礼品見直し
- 従来は1万円以上の寄附者に季節の農産品1品を提供
- 種類を増やし、金額により選択を可能とした
- ② クレジットカードでの決済を可能
- ③ ふるさと納税のインターネットサイト「ふるさとチョイス」に登録

### 【市川三郷町出身者の会(県人会)】設立

- 議会の一般質問で「市川三郷町の出身者の会」設立を提案
- 来年5月の設立総会開催を目標に検討着手。準備会議に参加
- 首都圏を中心とする地域で市川三郷町にゆかりのある方および町民も会員とする「連携型」で設立
- 今後広く会員を募集予定



### 【手話講習】

議会開催時に、議員全員で基本的手話を学習。(昨年9月、県下初となる「町手話言語条例」を制定)

# 平成 28 年 9 月定例議会の概要

金額：万円未満四捨五入

■会 期：9月2日(金)～16日(金) の 14 日間

## ■主な議題等

### ●28年度一般会計補正予算

3億1728万円追加（補正後予算 92億3520万円）

- ・新保育所園舎整備事業関連（予定地造成・土地購入費等） 1億5,260万円
- ・町道矢作上野線工事費追加 2,300万円
- ・空き家等実態調査（本調査他）業務委託費 750万円

### ●27年度決算認定

	歳 入	歳 出	差 額	当 初 予 算
一 般 会 計	103億7439万円	92億6378万円	11億1061万円	84億7360万円
特 別 会 計	64億9149万円	61億9303万円	2億9846万円	61億4852万円
うち国民健康保険	25億7632万円	24億1540万円	1億6092万円	23億7802万円
介護保険	21億 531万円	20億2492万円	8039万円	20億4599万円
合 計	168億6588万円	154億5682万円	14億 906万円	146億2212万円

- ふるさと納税寄付金（83件） 307万円
- 町制施行10周年記念事業（NHKのど自慢、記念式典等） 1,651万円
- 上野小学校大規模改修工事 2億 312万円
- 市川中学校テニスコート改修工事 2,649万円
- 長寿・医療費給付金支給事業（88歳以上 月3000円；1006名） 2,744万円
- 若者定住促進住宅補助金（山王地区対象から町内全域に拡大） 10件 694万円
- 街灯設備設置補助金（LED化）465件 903万円
- 子育て支援医療費助成年齢拡大分  
（H27.10～対象年齢を15歳から18歳に拡大） 266万円
- 峡南医療センター企業団
  - ・負担金 1億8,544万円
  - ・貸付金（長期1億5,000万円；短期2億1,500万円） 3億6,500万円  
期中返還金【長期貸付金利息 12万円；短期貸付金 2億1,500万円】
- 碑林公園
  - ・入園者 2,194人  
（開園日数 303日；1日平均 7人）
  - ・入園料収入 808,200円
  - ・採択コーナー使用料 222,000円



## 一般質問 定例議会で以下の一般質問を行いました。

\* 詳細は市川三郷町ホームページ「議会会議録」に掲載されます。

### 《6月議会》

#### ①家庭版防災マニュアルの配付を

##### 質問概要

家庭や地域での災害対応力強化を図る方策として「家庭版防災マニュアル」を作成し、全家庭へ配布を。町民参加により町民の視点を取り入れたものが望ましい。

##### 町長

さらなる防災知識の習得を目指し、家庭版防災マニュアルの作成を検討する。より理解しやすい表現とするためにも多くの意見を取り入れた表現・内容としていきたい。

#### ②本町主要施設の耐震基準について

##### 質問概要

対策本部の拠点となる役場庁舎や、避難場所となる施設などの主要施設の耐震基準は。県内小中学校で土砂災害警戒区域内に52校あるという記事があったが、町内ではどうか。

##### 町長

本町主要施設は、概ね昭和56年の建築基準法改正により規定された新耐震基準を満たしている。一部に新耐震基準以前のものもあり耐震化を推進していく。

##### 薬袋教育総務課長

町内の土砂災害警戒区域内には、六郷小・中学校、市川東小学校、市川小・中学校の5校ある。

#### ③福祉避難所について

##### 質問概要

各自治体で、災害発生時に高齢者・障害者・妊産婦など特別な配慮を必要とする人を受け入れる避難所として「福祉避難所」が指定される。町の指定場所はどこか。

##### 町長

「三珠健康管理センター」「三珠総合福祉センター1階和室」「市川ケアセンター1階和室」「市川大門町民会館1階和室」「六郷町民会館1階和室」「六郷ふれあいセンター」「特別養護老人ホームりんどうの里」の7か所を指定。

### 《9月議会》

#### ①神明の花火大会で「イベント民泊」の導入を

##### 質問概要

「イベント民泊」は、短期間のイベント実施時に、開催地の自治体の要請等により、自宅を旅行者に提供することを認めるものであり、観光による地方創生の観点から有効なものとして現在制度化されている。

神明の花火大会時に、観光関連収入の増加につながる「イベント民泊」の導入を。

また、10月の「トレイルラン大会」でも「イベント民泊」を実施してはどうか。

##### 町長

神明の花火大会の集客力をいかに経済効果につなげるかは課題である。

「イベント民泊」はその一つの有効な方法であり、宿泊者と町民の交流を深めることも可能である。観覧席の拡張整備とともに検討していく。

##### 林産業観光課長

トレイルラン大会での導入についても課題検討していく。

## ● 峡南北部3校高校再編

県教育委員会より、統合後の高校を現在の市川高校敷地に設置することが公表された。

- ・ 単位制総合性高校 ; 定員 280 名程度 ; 平成 32 年 4 月開校予定
- ・ 新高校での用地として周辺の町有地を提供し、敷地面積の確保が必要。
- ・ 現時点では、敷地提供に関する正式手続きは未了。
- ・ 対象となる市川大門町民体育館、市川大門町民体育館は災害避難所となっているが、新施設建設に関する具体的計画は未定。

## ● 新保育所園舎建設概要

- ・ 市川保育所と富士見保育所を統合し移転
- ・ 建設場所 市川大門高田大正（三郡橋東詰交差点付近）
- ・ 規模 定員 110 名
- ・ スケジュール 今年度用地取得、平成 31 年開園予定
- ・ 建設費用 総額 7 億 8 千万円で計画

★現在、他の保育所の統合計画なし

## ● 市川小学校体育館改築計画

- ・ 平成 30 年度設計
- ・ 平成 31 年度改築

## ● 姉妹町（西伊豆町・市川三郷町）議員交流会

神明の花火大会時に姉妹町の静岡・西伊豆町から議員 11 名が来町し観覧。

西伊豆町とは『災害時の相互応援協定』を昨年締結。

神明の花火では、西伊豆町の手筒花火も参加。

翌日は、四尾連湖・歌舞伎資料館・みたまの湯を見学。

【西伊豆町での宿泊について、ひとり 1 回 2000 円の町助成制度があります】



NPO法人 是空美術展開催（～11/13 迄）平塩 源氏の館

宛先などに誤りがございましたら、なにとぞご容赦ください。なお、お知らせいただければ幸いに存じます。